

準景観地区内における工作物の計画の認定申請書

座間味村長 殿

住 所
氏 名 印

座間味村景観条例第 36 条第 1 項の規定により、準景観地区内における工作物の計画の認定を申請します。

工 事 主	住 所			
	氏 名	電話() ー		
設 計 者	住 所			
	氏 名	()級建築士()登録第 号		
	事務所名	()級建築士事務所 登録第 号 電話() ー		
工事監理者	住 所			
	氏 名	()級建築士()登録第 号		
	事務所名	()級建築士事務所 登録第 号 電話() ー		
工事施工者	住 所			
	氏 名	建築業者登録第 号 電話() ー		
行為の場所	座間味村			
行為の期間	着 手 予 定 日	年 月 日	完 了 予 定 日	年 月 日

行為の種類	<input type="checkbox"/> 工 作 物	種類及び用途 (新設・増築・改築・移転・外観の変更		
行為の内容	区 分	申 請 部 分	既 存 部 分	合 計
	高さ及び築造	m	m	m
	面 積	m ²	m ²	m ²
	構 造			
	色 彩			
景観形成のために特に配慮した事項				
申請内容の照会先	住所(所在地) 氏名(名称及び担当者の氏名) 電話() —			
その他の参考事項				
※指導、助言等	受 理 年 月 日	指 導 等 の 年 月 日	勸 告 年 月 日	
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	

(記入要領)

- 1 ※印欄は、記入しないでください。
- 2 必要に応じて、□にレ印を付けてください。
- 3 工作物の移転の場合は、行為の場所の欄には、移転後の場所の後に括弧書で移転前の場所を記入してください。
- 4 行為の種類欄の「外観の変更」とは、工作物の増築又は改築に当たらないものを記入してください。
- 5 外観の変更の場合は、これに係る部分の面積を、高さ及び築造面積欄に記入してください。
- 6 色彩欄については、日本工業規格に従い、色相、明度及び彩度を記載するなど、色調について詳しく記入してください。
- 7 構造欄については、木造、鉄筋コンクリート造等の別を記入してください。
- 8 工作物の高さは、単独の工作物にあっては当該工作物の高さを、建築物と一体となって設置されるものにあつては当該工作物の上端までの高さを記入してください。
- 9 申請内容の照会先欄には、申請者の代理人、行為の直接の担当者など申請者以外の者で、照会に応答し得る者について記入してください。
- 10 その他の参考事項欄には、この申請に係る行為が他の法令により行政庁の許認可を要する行為にはその旨を記入するなど、参考となる事項を記入してください。
- 11 この申請書には、行為の種類に応じて、別表に掲げる図書のうち必要なものを添付してください。

添付図書

- (1) 工作物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面(道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における工作物の位置を明示したものに限る。)で縮尺が2,500分の1以上のもの
- (2) 当該敷地及び当該敷地の周辺の状況を示す写真
- (3) 当該敷地内における工作物の位置を表示する図面(申請に係る工作物と他の工作物との別、土地の高低及び敷地が接する道路の位置を明示したものに限る。)で縮尺が100分の1以上のもの
- (4) 工作物の彩色が施された2面以上の立面図で縮尺が50分の1以上のもの
- (5) 縮尺が50,000分の1以上の位置図
- (6) 縮尺が100分の1以上の平面図
- (7) 着色した完成予想図

建築等計画概要書

1 建築等工事主等の概要

(1) 建築等工事主

ア 氏名のフリガナ _____
イ 氏 名 _____
ウ 郵便番号 〒 _____
エ 住 所 _____

(2) 設計者

ア 資 格 (_____) 建築士 (_____) 登録第 _____ 号
イ 氏 名 _____
ウ 建築士事務所名 (_____) 建築事務所 (_____) 知事登録第 _____ 号
エ 郵便番号 〒 _____
オ 所 在 地 _____
カ 電 話 番 号 _____

(3) 工事監理者

ア 資 格 (_____) 建築士 (_____) 登録第 _____ 号
イ 氏 名 _____
ウ 建築士事務所名 (_____) 建築事務所 (_____) 知事登録第 _____ 号
エ 郵便番号 〒 _____
オ 所 在 地 _____
カ 電 話 番 号 _____

(4) 工事施工者

ア 氏 名 _____
イ 営 業 所 名 建設業の許可 (_____) 第 _____ 号
ウ 郵便番号 〒 _____
エ 所 在 地 _____
オ 電 話 番 号 _____

2 計画の内容

(1) 行為の場所

ア 地名地番

イ 景観地区の地区区分 準景観地区

(2) 行為の種別（該当事項を○で囲んでください。）

新築・増築・改築・移転・外観に係る修繕・外観に係る模様替え・外観に係る色彩の変更

(3) 工作物の概要

ア 種類及び用途

イ 構造 造 /一部 造

ウ 最高の高さ

エ 長さ（幅・延長） m

オ 築造面積 m²

カ 建築面積（申請部分） m²（申請以外の部分） m²（合計） m

キ 延べ面積（申請部分） m²（申請以外の部分） m²（合計） m²

ク 屋上に設置する建築設備の種類及び高さ

高架水槽 m その他（ ） m

(4) 工作物の形態意匠の内容（仕上材は表面仕上の材料を、色彩はマンセル表色系で記載してください。）

ア 表面仕上げ 仕上げ材： 色彩：

イ 景観に配慮した内容 位置配置

高さ

(5) 行為の着手予定日 年 月 日

(6) 行為の完了予定日 年 月 日

(7) その他必要な事項

(8) 備考

3 計画の内容を示す図面

(1) 工作物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面

(2) 当該敷地内における建築物の位置を表示する写真

(3) 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面（縮尺1／100以上）

(4) 工作物の彩色が施された二面以上の立面図（縮尺1／50以上）

備考

- 1 1及び2は、「準景観地区内における工作物の計画の認定申請書」の写しに変えることが出来る。この場合には、その写しの最上段に「建築等計画概要書」と明示すること。
- 2 工事監理者又は工事施工者が未定のときは、後で定まってから工事着手前に届けること。この場合には、村が届出のあった旨を明示した上で記入する。
- 3 工作物の敷地の位置及び当該敷地の周辺の状況を表示する図面には、縮尺、道路及び目標となる地物並びに隣接する土地における建築物の位置を明示すること。
- 4 当該敷地内における建築物の位置を表示する図面には、縮尺、申請に係る工作物と他の工作物との別、土地の高低及び敷地の接する道路の位置を明示すること。
- 5 工作物の彩色が施された2面以上の立面図には、縮尺を明示すること。